



日本フードサービス協会加盟会員社による  
**外食産業市場動向調査**  
**2022年5月度 結果報告**

一般社団法人日本フードサービス協会（略称：JF＝ジェフ 本部：東京都港区 会長：近藤 正樹）は協会会員社を対象とした外食産業市場動向調査 2022年5月度の集計結果をまとめました。

「外食産業市場動向調査」は新規店も含めた「全店データ」を業界全体及び業態別に集計し、従来の前年同月比に加えて一昨々年同月比も算出し掲載しております。

<外食市場 5月の動向>

**3年ぶりに行動制限のない大型連休で、家族客中心に回復傾向も夜の集客は戻らず**

<全体概況>

- 5月の全体売上は120.4%と前年を大幅に上回った。昨年は大都市圏での緊急事態宣言により、酒類提供店や商業施設等への休業要請があったが、今年はGWが3年ぶりに行動制限のない大型連休となり、家族客を中心に客足が回復した。しかしながら飲酒業態などを中心に夜間の客足の戻りは鈍く、さらに業界の人手不足が売上回復の足かせになって、特に「パブ・居酒屋」はいまも苦戦が続いている。

<業態別概況>

**ファーストフード業態**

- 全体売上は105.7%となった。行動制限の緩和により外食の選択の幅が広がり、テイクアウト需要の勢いは各社でまちまちとなったが、FF洋風を中心に広がったデリバリーや注文のデジタル化など、利便性への支持は衰えず、業態の全体売上を支えている。ただしコロナ前の19年比で108.2%という結果は、FF洋風の好調に支えられたもので、そのほかの業種では苦戦しているところが少ない。
- 「洋風」は、各社まちまちの前年比となったが、期間限定商品の好調に加え、コロナ前からの多様な施策の展開により、基本商品の売上は着実に伸び、売上101.8%。19年比でも126.2%とコロナ前を大幅に上回った。「和風」は昨年の価格改定による単価上昇や新商品の好調などから、売上107.9%。「麺類」は、今年は酒類提供ができたことや、商業施設での販売回復で、売上122.9%。「持ち帰り米飯／回転寿司」は、テイクアウト需要の一服から「持ち帰り米飯」で反動減が見られたものの、「回転寿司」は連休の家族客を中心に集客好調で、売上102.0%となった。「その他」は、「カレー」は店内売上の回復、「アイスクリーム」は商業施設での回復が顕著で、売上108.9%となった。

**ファミリーレストラン業態**

- 全体売上は、136.7%と対前年比は大きく伸びたが、19年対比では86.1%で戻りは鈍い。家族客が回復し、ディナー時間帯の時短制限等はなかったが、夜間の集客はまだ取り戻せていない。
- 「洋風」は売上129.1%、「和風」は売上146.7%となるも、19年比では未だ8割前後にとどまり、回復は道半ば。一方「中華」は、引き続き持ち帰りが堅調の上、店内飲食の回復も著しく、売上127.0%。「焼き肉」は、連休の集客が好調で売上159.6%となった。「中華」と「焼肉」はともに19年比でも100%を超えている。

**パブ・居酒屋業態**

- 「パブ・居酒屋」は、売上468.9%と一見驚異的な回復に見えるが、昨年は大都市圏の酒類提供店が休業要請を受け、多くの店舗が休業し、また時短営業した店舗ではランチ限定の営業が多く、売上が非常に小さかったことによる。昨年、一昨年とコロナで大打撃を受けた飲酒業態は、実際には未だ“法人需要”と“夜間の客足”が戻らず、回復に頭打ち感も出ている。19年比では売上54.7%と、他業態と比べると回復に大きな差が出ている。

**ディナーレストラン業態**

- 飲酒業態と同じく、売上は200.1%と見かけ上は大幅上昇となった。今年はディナー時間帯に営業でき、連休中の個人客の集客が好調、またコロナ禍で取り組んだテイクアウト弁当等も売上を支えた。一方で、人手不足や夜間の客足回復に課題が残り、19年比では89.2%となっている。

**喫茶業態**

- 今年の売上は、休業を余儀なくされた昨年の131.4%。商業施設立地店や駅ビル等での客足が戻り、GWには観光地立地店などが好調。だがオフィス街立地店は日中の戻りが未だ十分でなく、19年比では81.7%となった。

この件のお問い合わせは事務局：松崎、亀島、石井までお願いします。TEL:03-5403-1060

# 1)5月度全店データ

(参考)

2019年5月比

## 1. 全店データ (前年同月比)

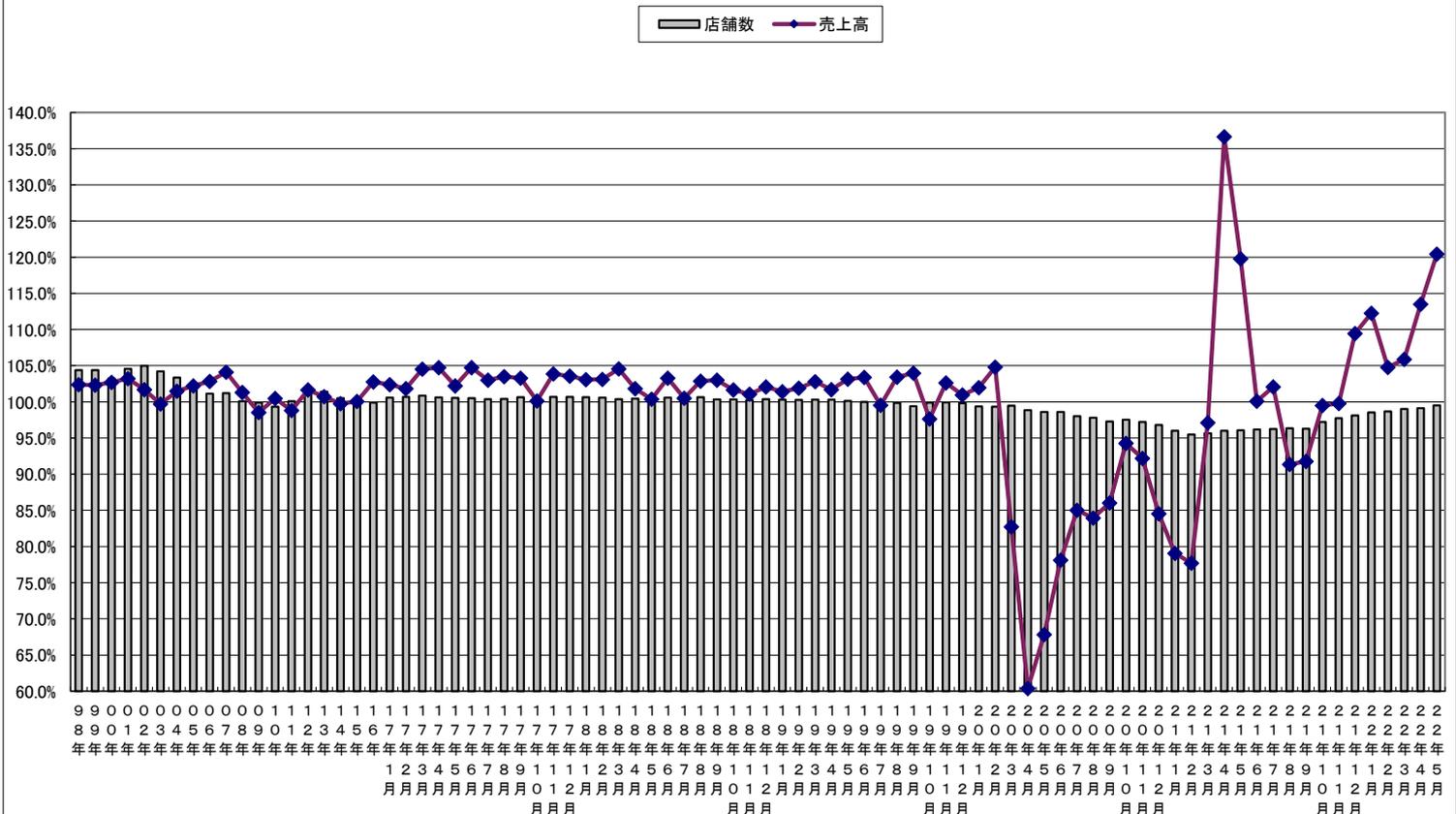
		売上高	店舗数	客数	客単価
		前年比	前年比	前年比	前年比
	全体	(N=237)	(N=36985)	120.4%	99.5%
ファーストフード	合計	(N= 61)	(N=21456)	105.7%	99.9%
	洋風	(N= 20)	(N=6228)	101.8%	100.4%
	和風	(N= 16)	(N=5128)	107.9%	100.2%
	麺類	(N= 21)	(N=3299)	122.9%	98.8%
	持ち帰り米飯/回転寿司	(N= 20)	(N=4391)	102.0%	100.3%
	その他	(N= 10)	(N=2410)	108.9%	98.6%
ファミリーレストラン	合計	(N= 69)	(N=10379)	136.7%	99.3%
	洋風	(N= 32)	(N=4968)	129.1%	97.9%
	和風	(N= 35)	(N=2543)	146.7%	99.5%
	中華	(N= 14)	(N=1376)	127.0%	102.7%
	焼き肉	(N= 20)	(N=1492)	159.6%	100.5%
パブ/居酒屋	合計	(N= 36)	(N=2048)	468.9%	96.8%
	パブ・ビアホール	(N= 12)	(N=433)	576.6%	100.2%
	居酒屋	(N= 29)	(N=1615)	428.4%	96.0%
ディナーレストラン (計)		(N= 27)	(N=959)	200.1%	100.9%
喫茶 (計)		(N= 25)	(N=1901)	131.4%	98.0%
その他 (計)		(N= 19)	(N=242)	149.5%	104.8%

売上高	店舗数
一昨々年比	一昨々年比
95.4%	93.0%
108.2%	95.8%
126.2%	98.3%
100.8%	99.8%
89.3%	95.1%
98.9%	92.3%
94.4%	89.0%
86.1%	92.4%
77.9%	87.5%
83.2%	91.9%
107.2%	104.5%
104.1%	101.4%
54.7%	76.2%
61.1%	85.4%
52.0%	74.0%
89.2%	86.2%
81.7%	94.0%
70.4%	80.4%

\*税抜比較で行っている。前年比、'19年比ともに当月集計対象から算出している。

\*ファーストフード、ファミリーレストラン、パブ/居酒屋の各業態の内訳に関しては、重複する事業社があるため合計の数値は必ずしも内訳の累積に一致しない。

売上高と店舗数の伸び率推移



## 2. 全店時系列データ（前年同月比）

### a. 売上高前年同月比

	21年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月
全 体	119.8%	100.1%	102.1%	91.4%	91.8%	99.5%	99.8%	109.5%	112.2%	104.8%	105.9%	113.5%	120.4%
ファーストフード	113.3%	109.1%	108.6%	101.0%	105.3%	105.4%	101.9%	104.9%	106.2%	107.1%	106.6%	108.4%	105.7%
ファミリーレストラン	129.1%	88.4%	93.5%	79.4%	75.4%	93.5%	95.2%	112.9%	120.1%	99.3%	104.0%	117.5%	136.7%
パブレストラン／居酒屋	102.7%	41.3%	61.5%	31.2%	19.6%	69.2%	96.8%	144.3%	154.8%	108.8%	104.3%	181.9%	468.9%
ディナーレストラン	168.1%	85.1%	88.3%	75.5%	70.7%	89.9%	100.7%	124.8%	136.7%	101.9%	108.8%	136.3%	200.1%
喫茶	199.3%	111.2%	105.8%	91.5%	87.3%	96.5%	105.2%	111.9%	119.9%	104.0%	106.2%	113.0%	131.4%
その他	139.4%	91.7%	105.3%	92.6%	82.5%	102.0%	107.9%	123.5%	125.0%	101.7%	106.6%	122.8%	149.5%

### b. 店舗数前年同月比

	21年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月
全 体	96.1%	96.2%	96.3%	96.3%	96.3%	97.2%	97.7%	98.1%	98.5%	98.7%	99.0%	99.1%	99.5%
ファーストフード	98.6%	98.6%	98.3%	98.5%	98.8%	98.7%	98.7%	99.0%	99.2%	99.5%	99.7%	99.6%	99.9%
ファミリーレストラン	94.2%	94.3%	94.5%	94.6%	94.7%	95.7%	96.8%	97.5%	98.4%	98.4%	99.0%	99.2%	99.3%
パブレストラン／居酒屋	83.1%	86.1%	89.0%	88.0%	84.1%	90.2%	91.4%	91.1%	93.2%	92.4%	92.5%	94.1%	96.8%
ディナーレストラン	95.4%	88.5%	90.7%	91.0%	89.1%	98.5%	99.7%	100.4%	99.9%	99.7%	99.3%	98.6%	100.9%
喫茶	97.2%	96.8%	95.8%	96.9%	96.7%	96.5%	96.6%	96.8%	97.3%	97.7%	97.9%	97.9%	98.0%
その他	99.4%	95.9%	98.8%	92.6%	90.1%	97.6%	97.1%	96.5%	100.4%	95.1%	98.3%	100.8%	104.8%

### c. 利用客数前年同月比

	21年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月
全 体	124.0%	103.1%	102.1%	91.9%	93.0%	98.4%	99.1%	105.6%	106.7%	100.9%	102.2%	106.5%	112.5%
ファーストフード	119.0%	107.7%	105.0%	96.2%	100.0%	101.5%	100.8%	103.3%	102.8%	101.7%	102.3%	103.7%	104.8%
ファミリーレストラン	130.6%	90.7%	95.1%	83.1%	78.4%	92.7%	94.4%	110.2%	115.4%	98.7%	102.2%	111.9%	127.7%
パブレストラン／居酒屋	93.9%	51.1%	63.2%	38.1%	25.3%	68.7%	92.1%	129.7%	139.8%	106.7%	98.4%	161.0%	351.6%
ディナーレストラン	169.9%	92.1%	93.2%	82.9%	76.7%	90.0%	97.7%	119.9%	139.2%	99.0%	104.1%	125.9%	203.1%
喫茶	200.0%	108.7%	104.3%	90.5%	89.0%	94.6%	101.5%	107.2%	113.4%	99.3%	100.8%	106.8%	121.3%
その他	155.7%	109.3%	104.7%	93.1%	82.7%	98.0%	102.1%	115.0%	116.0%	100.2%	102.5%	114.9%	149.9%

### d. 客単価前年同月比

	21年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月
全 体	96.6%	97.1%	100.0%	99.4%	98.7%	101.1%	100.7%	103.6%	105.2%	103.8%	103.6%	106.6%	107.0%
ファーストフード	95.2%	101.3%	103.4%	105.0%	105.4%	103.8%	101.1%	101.6%	103.3%	105.4%	104.2%	104.5%	100.8%
ファミリーレストラン	98.9%	97.5%	98.3%	95.6%	96.2%	100.9%	100.8%	102.5%	104.1%	100.6%	101.7%	105.0%	107.0%
パブレストラン／居酒屋	109.4%	80.8%	97.3%	81.9%	77.6%	100.8%	105.2%	111.2%	110.8%	102.0%	106.0%	113.0%	133.4%
ディナーレストラン	99.0%	92.4%	94.8%	91.1%	92.2%	99.9%	103.1%	104.2%	98.2%	102.9%	104.6%	108.2%	98.6%
喫茶	99.7%	102.3%	101.5%	101.1%	98.1%	102.1%	103.6%	104.4%	105.7%	104.7%	105.4%	105.8%	108.3%
その他	89.5%	83.9%	100.5%	99.5%	99.7%	104.1%	105.7%	107.4%	107.8%	101.5%	104.0%	106.8%	99.7%

### 3) 「外食産業市場動向調査」調査概要

#### 1) 目的

業界の動向や変化を的確に示すデータの構築により、会員社の経営に役立つ情報提供、及び、協会活動の一つとして、社会に対し、外食産業からの信頼性のある情報提供を目指す。

#### 2) 調査構成

毎月、会員社本部より新規店の売上高も含めた全店に関する調査を全国規模で実施する。

#### 3) 集計方法及びデータ数値

回答事業社数をベースにした前年同月比を指標とする。

#### 4) 業態分類

業態に関しては経済産業省商業統計を参考に区分した。

		利用形態	提供内容	客単価
業 態	ファーストフード(注)	イートインあるいはテイクアウト	食事中心	やや低い
	ファミリーレストラン	イートイン中心	食事中心	中
	パブレストラン/居酒屋	イートイン中心	食事及び酒類	やや高い
	ディナーレストラン	イートイン中心	食事中心	高い
	喫茶	イートインあるいはテイクアウト	ソフトドリンク中心	低い

注) ファーストフードはテイクアウトの業態も含む。

#### 5) 実施概要

5月度有効回収の事業社数/店舗数は以下の通りである。

##### [全店データ]

		事業社数	店舗数
全 体		237	36,985
業 態	ファーストフード	61	21,456
	ファミリーレストラン	69	10,379
	パブレストラン/居酒屋	36	2,048
	ディナーレストラン	27	959
	喫茶	25	1,901
そ の 他		19	242

注1) 業態に関しては通産省商業統計を参考に区分した。

注2) 全体は各業態を合計した延べ事業社数である。

注3) ファーストフードはテイクアウトの業態も含む。

注4) その他は総合飲食、宅配ピザ、給食等を含む。

#### 6) 参考資料

休日日数及び天候情報

\* 雨天日数は1ミリ以上の雨の降った日数である

	休日日数	土曜日日数	東京都		大阪府	
			雨天日数	平均気温(°C)	雨天日数	平均気温(°C)
2021年 5月	8日	5日	15日	19.6	15日	20.0
2022年 5月	8日	4日	13日	18.8	9日	20.0